

近衛忠房 ちかのぶ ハム卿、神祇官。天保九年八月六日京都生れ、明治六年七月十六日歿（八三六一七三）。號光山。關白近衛忠熙ちかひらの四男。文久二年の政變時右命みことにより参内、内大臣に任ぜられ、慶應三年左大臣に進出（一カ月の辭官。維新後は神祇官知事等を務めた。  
著書に、『神教綱領』、『年中神拜略記』、『五儀畧式・解除式』（孰れも明治六年七月神宮教院）。



五儀畧式 解除式 全